

九重山

概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 700m(12 月 : 700m)で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 2)。

地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 101 回(12 月 : 78 回)でやや増加しましたが、これらの震源は久住山の西南西 10km 付近と北西 7 ~ 8 km 付近で(図 3)、火山活動には直接関係ないものと思われます。日回数の最多は 5 日の 14 回(12 月 : 23 回)でした。

火山性微動の発生はありませんでした。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 4)。

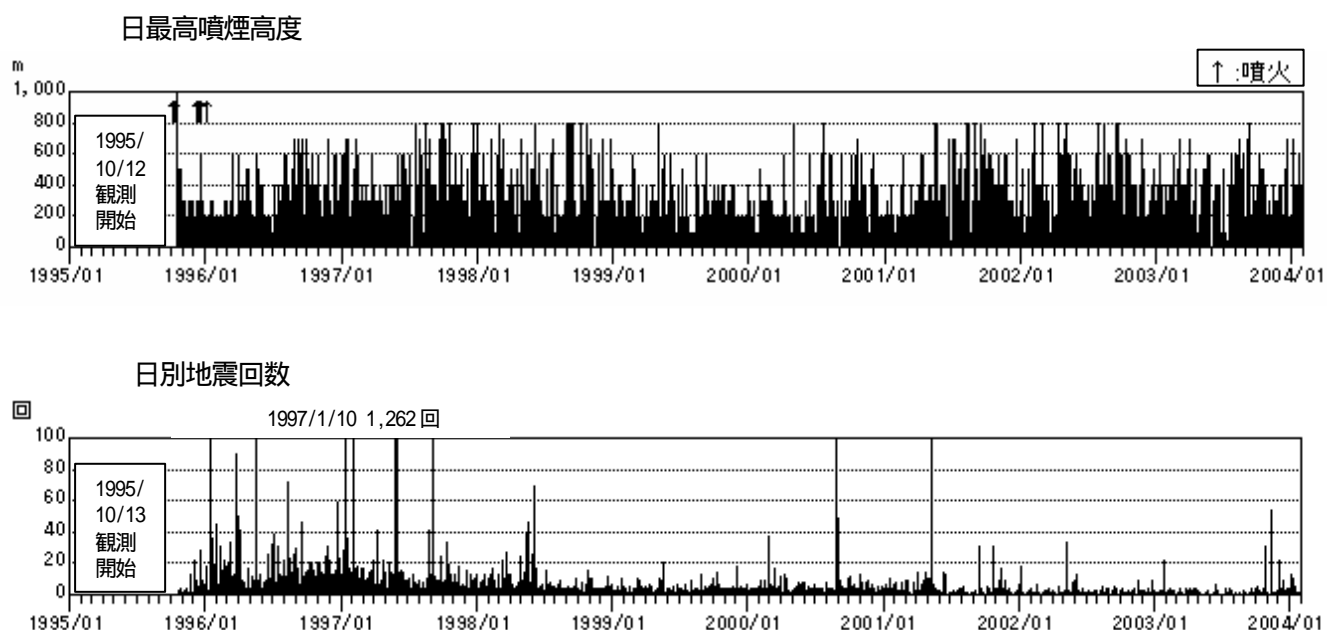


図 1 火山活動経過図 (1995 年 10 月 12 日 ~ 2004 年 1 月 31 日)

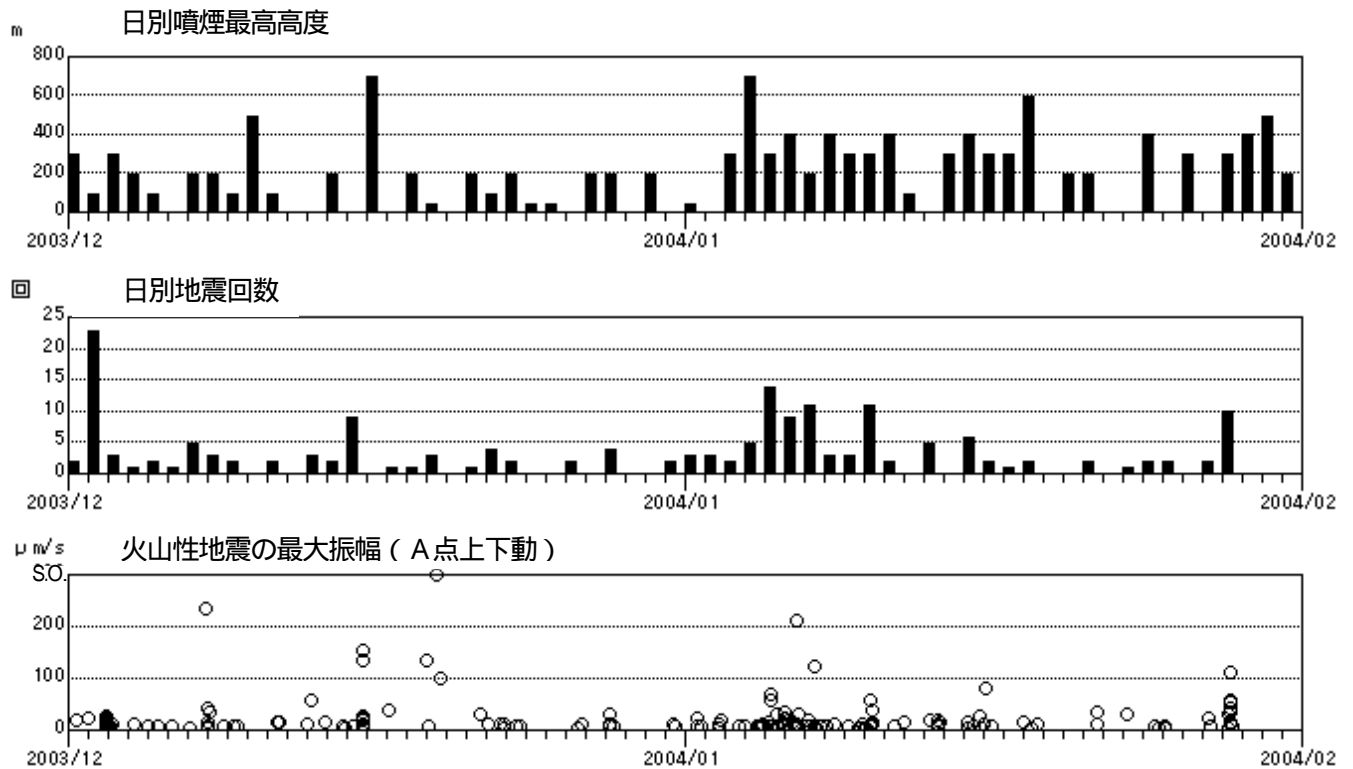
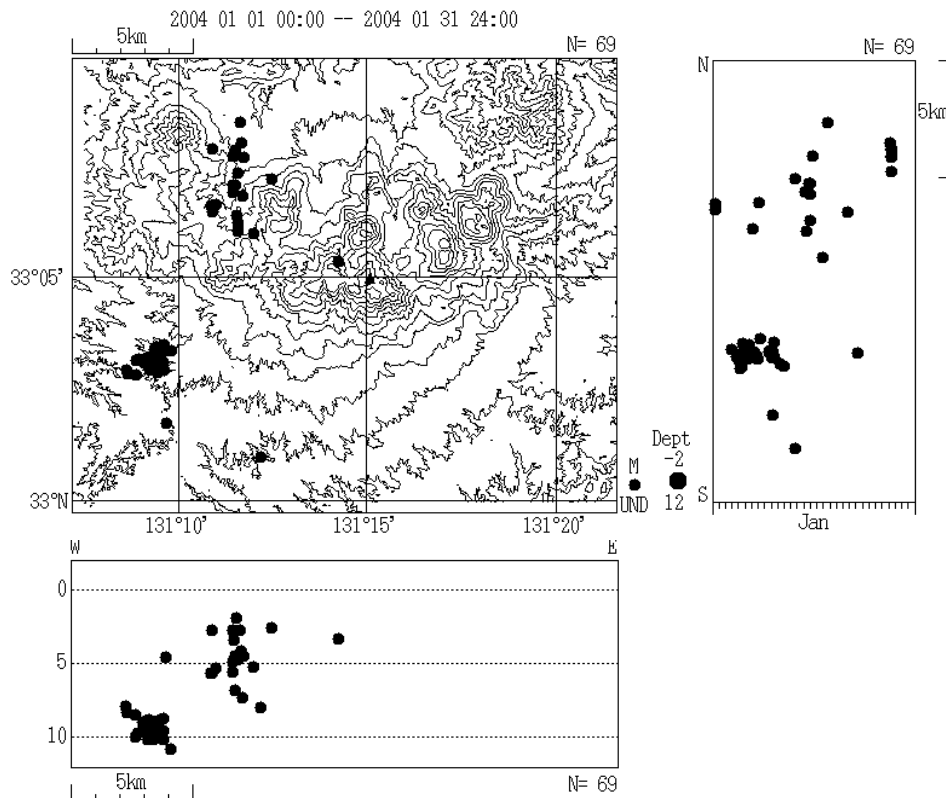


図2 火山活動経過図 (2003年12月1日~2004年1月31日)



(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた)

図3 火山性地震の震央分布図と断面図(下図)、時空間分布図(右図)
(2004年1月1日~1月31日)

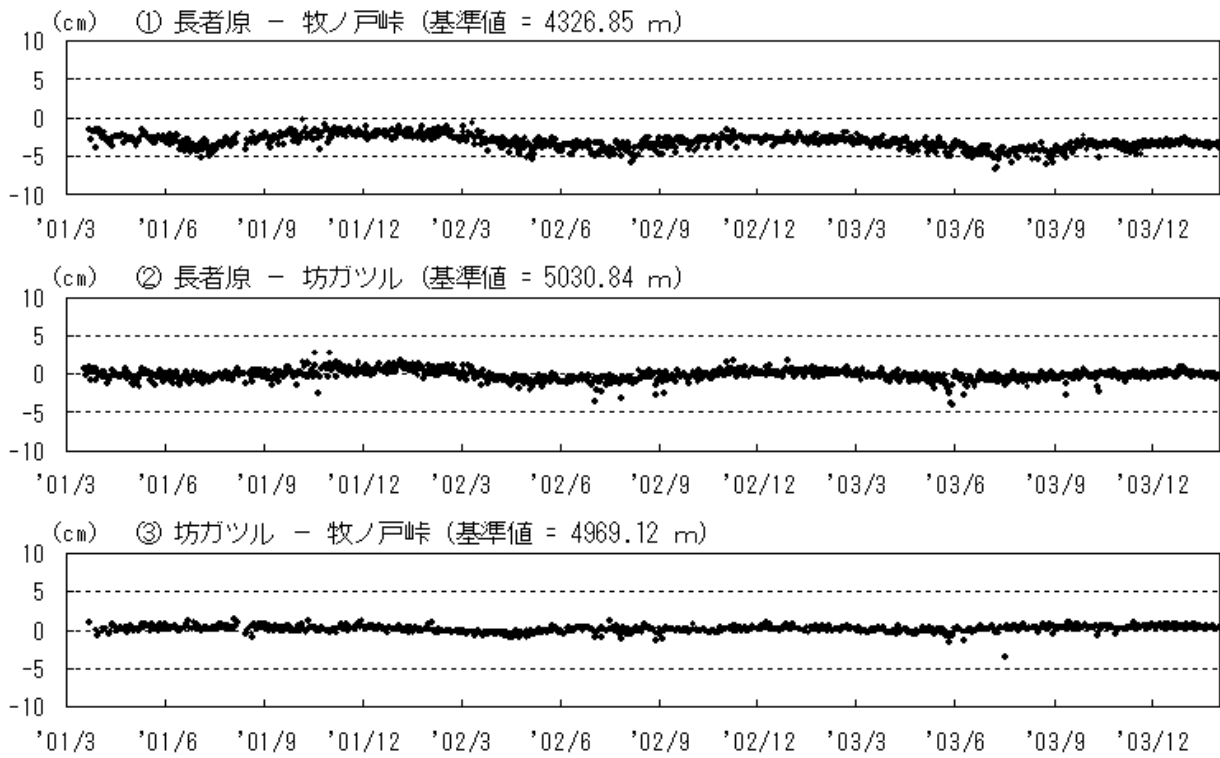


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月22日~2004年1月31日)

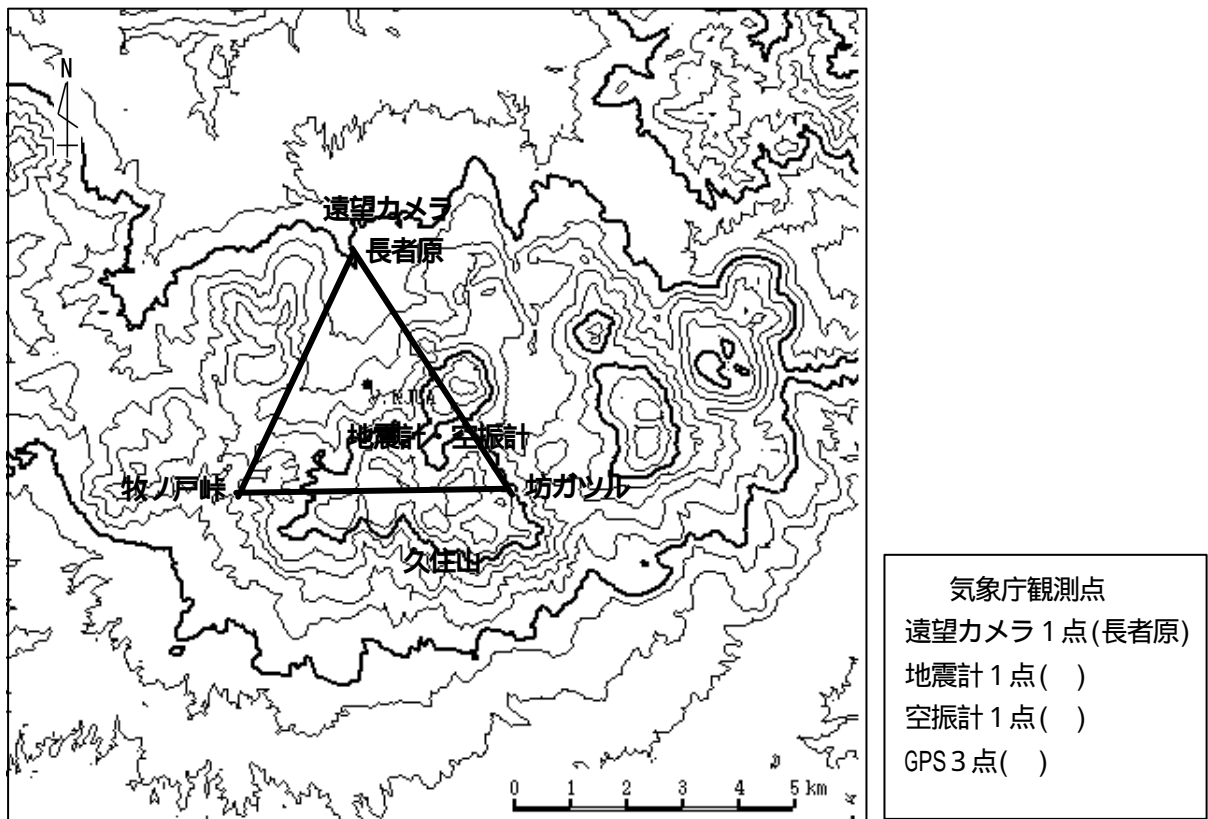


図5 観測点位置図